

令和７年度　迫公民館事業報告

第３５回佐沼地区 子ども会育成会なわとび大会



１１月２日（日）、佐沼小学校体育館を会場に、佐沼地区子ども会育成協議会と迫公民館の合同主催で大会を開催しました。当日は、4つの子ども会と個人参加を含む56名が参加し、団体戦・個人戦を含む全5種目の競技に挑みました。参加者は、仲間を応援し合い、笑顔あふれる時間を過ごしました。団体戦の結果は、横丁子ども会が優勝、鉄砲丁子ども会が準優勝に輝きました。参加した子ども達からは「楽しかったです!また来年も出たい」との声も聞かれ、大人と子どもが一体となって交流を深めた、実りある１日となりました。


選手宣誓
鉄砲丁子ども会


NO,１３人仲良く
（団体戦）


NO,２ １分間うしろとび
（個人戦・団体戦）


NO,３ ジャンケンとび
（個人戦）


NO,４ エンドレスなわとび
（個人戦・団体戦）


NO,５ ペア５０回とび
（団体戦）

あつまれ！元気っこ

12月21日（日）、迫公民館大会議室を会場に、子育てサポーターてってと迫公民館の合同主催、登米市社会福祉協議会迫支部の後援で親子向け事業を開催しました。未就学児の親子7組24名が参加し、「みんなでおどろう」「読み聞かせ」「これ、だ～いすき（食育）」「寸劇」「親子体操」「大きな絵本」の全6プログラムを楽しみました。終盤にはクリスマスキャラクター「ツリーくん」が登場し、家族ごとにチェキで記念撮影を行い、プレゼントとともに渡しました。会場は笑顔に包まれ、親子で楽しいひとときを過ごすイベントとなりました。


「みんなでおどろう」


「読み聞かせ」


「これ、だ～いすき（食育）」


「寸劇」


「集合写真」


「大きな絵本」

第３２８号　２０２６年（令和８年）３月１日発行

迫公民館だより
佐沼コミュニティだより
集落支援員だより

飛翔（ひしょう）

発行　登米市迫公民館・佐沼地区コミュニティ推進協議会
住所：宮城県登米市迫町佐沼字中江二丁目６番地１　　電話：０２２０－２２－７３２４



さあ みんなで歩こう!!

春風ウォーキング 参加者募集

宮城オルレ多賀城ショートコース5キロ!

～ 宮城オルレ新コース　多賀城を歩こう ～

開催日　令和8年　4月10日（金）

行　程
- ８：００　迫公民館玄関前　集合・受付
- ８：１０　出発
- ９：４０　☆スタート　東北歴史博物館
- 　　☆ゴール　多賀城跡ガイダンス施設
- １２：３０　パレス松洲　（昼食・入浴・休憩）
- １４：４０　松島観光物産館　買い物
- １６：４５　迫公民館　帰着・解散

参加費　４，０５０円（昼食・入浴代・入湯税）
※フェイスタオル付き

募集人員　先着３０名（定員になり次第締め切り）
申込期間　３月１０日（火）～３月２７日（金）
※ 必ず参加費を添えて、お申し込みください。


多賀城南門

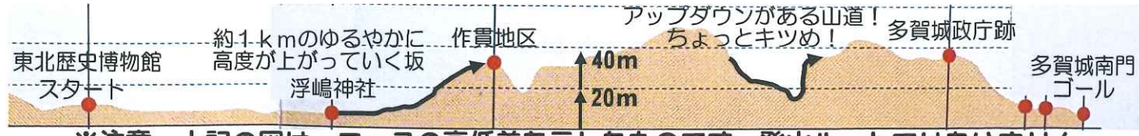
小雨決行ですが、
「荒天中止」となった場合は、「東北歴史博物館」見学を予定しております。その際、入館料として１人あたり 360 円別途徴収させていただきますので、ご了承ください。

☆参加希望される皆様に公民館からのお願い☆

① 普段からウォーキング等の運動をしていて、「５ｋｍ」を完歩できる方！

② 今回のコースは、階段や山道などアップダウンのある健脚向けのコースとなります。足腰への負担を考慮してお申し込みください。

③ 歩くペースについて、今回は全員で歩調を合わせながら歩きます。途中で歩調を揃えるために、必要に応じて調整時間をとる場合がありますので、ご了承ください。



※注意　上記の図は、コースの高低差を示したものです。登山ルートではありません。

第１１回佐沼子ども見守り隊連絡会を開催しました

▼いつでも どこでも 地域で見守り▼

佐沼地区コミュニティ推進協議会では、地域の安全安心を目的に子ども見守り隊活動に取り組んでいます。その一環として、１月９日（金）、日頃の活動の成果などの共有や活動への理解と関心を高めることを目的に「子ども見守り隊連絡会」を町内会及び関係機関と地区協力者などを対象に開催しました。令和７年度の活動発表は、２６町内会を代表し「五日町町内会」、「下舟丁町内会」、「本田町内会」、「中江町内会」がそれぞれの活動内容について報告を行いました。また、当日は、佐沼警察署生活安全課 百井　聖 係長による防犯講話が行われ、地域住民が主体的に取り組める防犯事例などについて紹介があり、参加者の皆さんは熱心に聞き入っていました。

【 五日町町内会　遠藤　光博さん 】

登校時間帯の五日町交差点は通勤、通学などにより、一時的に混み合うこともあります。活動日には役員、民生委員、保護者といった協力者と地域ぐるみで児童が安全に登校できるよう見守り活動に取組んでいます。下校時間帯は、地区内の巡回を兼ねて、清掃活動などを取り入れて実施しています。





【 下舟丁町内会　太田　忠幸さん 】

見守り活動は、町内会役員だけでなく、活動ボランティアを募る機会として積極的に生かし、継続した活動に繋げています。
登下校時間帯においては、通学路を把握し効果的な活動に生かしています。このほか、春と秋の交通安全期間中は、関係団体と調整し、巡回及び街頭指導と使い分けて取組んでいます。

【 本田町内会　佐藤　勝彦さん 】

地区の取組みとして、見守り隊の専用のぼり旗を輪番制で各家庭に掲揚をお願いしています。このほか、春と秋の交通安全期間中は街頭指導などしています。また、毎月１１日は防災の日とし、専用の「安全黄色旗」を掲揚し、各家庭における防災備品の確認など日ごろから有事の際の備えをしています。





【 中江町内会　星　　正昭さん 】

見守り活動は、メイン通りの交差点での立合いが基本です。専用のベストとのぼり旗を活用し、取組みのアピールを兼ねて実施しています。ほか、子ども達が集まる中江東公園、中江中央公園、中江西公園を巡回します。防犯は、住み良い地域に欠かせないと考えていますので、地区の実情に応じた取組みで活動の定着と推進を図っています。

さぬまの文化・歴史講演会「続・佐沼の散歩道」を開催しました

▼佐沼亘理家と戊辰戦争▼

２月１日（日）迫公民館を会場に、さぬまの文化・歴史講演会「続・佐沼の散歩道」を開催。講演会は、住民の皆さんに文化や歴史に触れる機会を提供するため毎年開催しています。

当日は、講師に登米市歴史博物館副館長の小野寺 智哉 氏を招き、戊辰戦争における佐沼亘理家の秋田遠征、佐沼城が要害と言われる時代背景など解説いただきました。

このほか、佐沼亘理家菩提寺の松栄寺によるご詠歌、ご和讃の披露。白石市甲冑工房片倉塾による手作り甲冑の展示。佐沼高等学校茶華道部によるお茶席など、文化と歴史を存分に堪能できる企画で来場者をもてなしました。





▸講演：「佐沼亘理家と戊辰戦争（秋田遠征）」
▸講師：登米市歴史博物館 副館長　小野寺 智哉　氏

戊辰戦争（慶応４年 1868 年）において、仙台藩の命を受け佐沼亘理家から約２９０余名の家臣が出兵。奥羽山脈を越え山形県に入り北上し、最初の戦闘は八表（秋田県）で行われました。その後も進軍を続け横手城の戦いなど転戦しましたが、藩から引き揚げの命令が下り、亘理家は急ぎ帰路につきました。途中から食料が尽き水のみで行軍したとのこと。鹿ケ城公園に戊辰戦争に関する石碑があるので、散歩の際には立ち寄ってほしいと紹介しました。

▸「佐沼亘理家菩提寺松栄寺」

講演会に続き、松栄寺 詠唱の会の皆さんによる、ご詠歌・ご和讃が披露されました。「月輪寺のご詠歌（月かげのご詠歌）」、「光明摂取のご和讃」など全４曲を詠唱。歌と持鈴の心地よい音色の響きが印象的でした。





▸「佐沼高等学校茶華道部お茶席」

２階ロビーにお茶席を設け、作法手順などの解説を交えながら来場者にお茶を振舞いました。

また、講演会に先立ち、生徒代表者から茶華道部の活動紹介が行われました。

▸白石市「甲冑工房片倉塾」

手作り甲冑の展示にご協力いただきました。１領の完成に半年から１年程度の必要とのことです。材料は厚紙、段ボール、白石和紙などを使用します。皆さんも、挑戦してみませんか。

